戦没者の遺骨収集の推進に関する検討会議
開催要綱

１　目的

戦没者の遺骨収集については、「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」に基づき、平成２８年度から３６年度を、遺骨収集の集中実施期間と定め、実施している。

この度、戦没者の遺骨収集に関し、関係者の合意形成を改めて図るとともに、広く国民の理解を得るため、有識者、遺族及び遺骨収集の担い手や、専門家からなる公開の「戦没者の遺骨収集の推進に関する検討会議」を開催する。

２　構成

（１）会議の構成員は、社会・援護局長が、別紙１の通り参集する。
（２）会議に座長を置き、座長は、構成員の互選により選出する。
（３）会議の下に、別紙２の通り、法医学鑑定の専門家を参集し、ワーキンググループを開催する。

３　運営

（１）会議の議事は、公開とする。
（２）会議の庶務は、社会・援護局事業課において行う。

４　その他

この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、座長が社会・援護局長と協議の上で定める。

別紙１

戦没者の遺骨収集の推進に関する検討会議　構成員

（五十音順、敬称略）

赤木　衛	JYMA 日本青年遺骨収集団理事長
浅村　英樹　※	信州大学医学部法医学教室教授
畔上　和男	日本遺族会専務理事
神津　カンナ	作家
篠田　謙一　※	日本人類学会会長 国立科学博物館副館長
染田　英利　※	防衛医大医学教育部医学科助教
竹之下　和雄	日本戦没者遺骨収集推進協会専務理事
戸部　良一	防衛大学校名誉教授 国際日本文化研究センター名誉教授
羽毛田　信吾	昭和館館長
浜井　和史	帝京大学学修・研究支援センター准教授
秀平　良子	岡山県遺族連盟理事 岡山県笠岡市遺族会会長
増田　弘	平和祈念展示資料館名誉館長 立正大学法学部名誉教授
水口　清　※	東海大学医学部客員教授

注１　※は、法医学鑑定ワーキンググループの構成員
注２　上記構成員の他、外務省、防衛省がオブザーバーとして参加

別紙２

法医学鑑定ワーキンググループ　構成員

（五十音順、敬称略）

浅村　英樹	信州大学医学部法医学教室教授
篠田　謙一	日本人類学会会長 国立科学博物館副館長
染田　英利	防衛医大医学教育部医学科助教
玉木　敬二	京都大学大学院医学研究科法医学講座教授
水口　清	東海大学医学部客員教授

注　必要に応じ、上記構成員以外の者を参集する場合がある。